

【授業科目】看護管理学演習 I (管理論に関する文献検討)

Advanced Seminar of Nursing Administration I

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	オフィスアワー
豊田 妙子	1年次前期	選択	2	60	演習	巻末掲載
授業概要 (内容と進め方)及び 課題に対する フィードバック 方法	<p>学生の問題意識をもとに、代表的な看護管理論および関連領域に関する文献を検討し、看護実践における理論が活用できる能力を養う。実務家教員(豊田)がすすめる。</p> <p>課題に対するフィードバック方法/提出された課題にコメントをつけて返却する。あるいは全体の総評コメントを学生に口頭にて伝える。</p>					
授業の 位置づけ	本大学院のディプロマ・ポリシー①、③の達成に寄与している。					
到達目標 (履修者が 到達すべき 目標)	<p>①自らの問題意識をもとに管理についての理論を検討することができる。</p> <p>②看護管理実践への理論の活用について考えることができる。</p> <p>③文献検討を通して自らの研究課題や研究方法について考えることができる。</p>					
時間外学習 に必要な 内容・時間	<p>自らの問題意識に関連する文献検索を行い授業に臨むこと。 関連するテーマの文献検討を行い、プレゼンテーションの資料を作成すること。 (各回事前事後学習に2時間)</p> <p>※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合:予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合:予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合:予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。</p>					
授業計画	<p>1～8. 問題意識の明確化と展開</p> <p>9～16. 組織の概念に関する文献検討</p> <p>17～23. マネジメントに関する文献検討</p> <p>24～30. リーダーシップに関する文献検討</p>					全て豊田
評価方法 評価基準	授業参加態度、プレゼンテーション、レポートなどを合わせて総合的に評価する。					
教科書	使用しない		参考書等	適宜紹介する		